

登録コード	BS108500	開講年度	2026	大学院共通科目			
授業題目	臨床医学概論				担当教員	植村 健 他	
英文授業名	Introduction to Clinical Medicine				副担当	青木 薫・堀内 博志・金井 誠・金谷 康平・中沢 洋三・瀬戸 達一郎・藤永 康成・安尾 将法・矢崎 正英・柴 祐司・栗田 浩・杉山 颯宏	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	金曜・4時限 金曜・4時限 金曜・4時限	対象学生	1・2年次生
講義室	工C3-201教室 農学部 1 1 番講義室 繊維 2 3 番講義室		授業形態	講義	備考	【会場】 オンライン（Zoom使用）	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	2026BSカリ，2025BSカリ，2024BSカリ，2023BSカリ						
	【研究科共通】人類，社会の平和的・持続的発展のために，研究者・技術者として科学・技術を発展させるための幅広い見識と健全な倫理観				⇔	医学の基礎的事項を学び、将来の専門分野に生かすことができるようになる。	
(2)授業の概要	オムニバス講義です。 臨床医を中心とした担当教員およびゲストスピーカーが、それぞれの専門分野を講義します。 できるだけ広い範囲の臨床医学の基本をわかりやすく解説します。 毎回の授業中にその内容を理解する様に務めてください。 臨床医学という未知の分野に積極的に参加し、新しいことを知る楽しさを感じてください。 個々の研究にも役に立つことが多いと思います。 本年度の講義は、Zoom配信を用いたリアルタイムオンライン講義での授業となります。 参加用URLや講義資料等、最新の情報はeALPSをご確認ください。						
(3)授業計画	2026年3月23日更新 本講義はオムニバス形式で実施し、原則として金曜日4限に開講します。ただし、担当教員の都合等により、一部の回は別曜日・時限に変更となる可能性があるため、履修者は日程に留意してください。授業計画（講義日程）の詳細は、8月下旬にシラバス上で更新しますが、最新の情報はeALPSを確認してください。 第1回（10月2日） ガイダンス（植村健） 第2回 精神医学（杉山暢宏） 第3回 腫瘍外科学（青木薫） 第4回 循環器内科学（柴祐司） 第5回 産婦人科学（金井誠） 第6回 画像医学（藤永康成） 第7回 リハビリテーション医学（堀内博志） 第8回 呼吸器内科学（安尾将法） 第9回 脳神経外科学（金谷康平） 第10回 神経内科学（矢崎正英） 第11回 歯科口腔外科学（栗田浩） 第12回 整形外科学（青木薫） 第13回 小児科学（中沢洋三） 第14回 心臓血管外科学（瀬戸達一郎） 第15回 フリーディスカッション（植村健、青木薫）						
(4)成績評価の方法	成績評価は、最終レポート40点と授業への取り組み60点、合計100点で評価し、それをもって最終成績を決定します。						
(5)成績評価の基準	学外から高い評価を得られるレベルにあれば「秀：100-90点」、教員を感心させるレベルにあれば「優：89-80点」、十分なレベルにあれば「良：79-70点」、達成目標を満たせば「可：69-60点」、不十分であれば「不可：59点以下」とします。						
(6)事前事後学習の内容	事前に授業計画から授業内容を知り、それに関する基礎知識をインターネット等で習得し、イメージをもって授業に臨んでください。 事後は授業内容で疑問に思った事項をインターネット等で学習し、解決してください。						
(7)履修上の注意	本年度の講義は、Zoom配信を用いたリアルタイムオンライン講義での授業となります。 出席はZoomのログにて確認します。 参加用URLや講義資料等、最新の情報はeALPSをご確認ください。 TA業務やゼミとの重複でリアルタイム受講を全て欠席する場合は受講を認めません。						
(8)質問、相談への対応	各講師への質問は、授業の時に直接コンタクトを取ってください。 ・全般に関する質問は、Googleフォーム（ https://forms.gle/HZtaeVo7byFoieJAA ）から連絡してください。 ・欠席連絡などについてはGoogleフォーム（ https://forms.gle/wuS4HZJXsbP52zkFA ）から連絡してください。実習やインターンシップなどの場合は、ビデオ視聴により出席扱いにします。 ビデオ受講の注意事項及び、講義動画をeALPSに掲載します。 最新の情報はeALPSをご確認ください。						
(9)その他	「臨床医学概論」は大学院共通教育用科目です。この授業では、医学の知識を持たない異分野の学生が医学・医療と関連する研究を行うための礎とすることをねらいとしています。きわめて広範囲な臨床医学のごく一部ではありますが、実際に臨床に従事している様々な専門家から直接話を聞くことにより、						

(9)その他	自分なりの医学・医療のイメージを描くことができるようになります。最終的に「医学とは何か」という根本的な問いに答えられるようになることを目標として開講しています。講義はすべての回を録画していますので、eALPSで視聴が可能です。やむを得ず欠席した場合も、ビデオ受講が可能です。シラバスを確認のうえ、ぜひ受講してください。また、履修登録をしていなくても興味のある回だけの聴講も可能です。その場合は、植村にメールで連絡してください。（ genres-m@shinshu-u.ac.jp ）
【教科書】	ありません。
【参考書】	授業によって配布または紹介することがあります。